⑵　業務形態
①　構成員の分担業務が、業務の内容により、品川税務署外㉖設計業務設計共同体協定書において明らかであること。
②　一の分担業務を複数の企業が共同して実施することがないことが、品川税務署外㉖設計業務設計共同体協定書において明らかであること。
③　１⑵の業務内容に掲げる各分担業務をそれぞれ優れた技術を有する構成員に分担し、品川税務署外㉖設計業務設計共同体協定書第８条第１項に明示すること。
⑶　代表者要件　構成員において決定された代表者が、品川税務署外㉖設計業務設計共同体協定書において明らかであること。
⑷　設計共同体の協定書　設計共同体の協定書が、「建設コンサルタント業務等における共同設計方式の取扱いについて」（平成10年12月10日付け建設省厚契発第54号、建設省技調発第236号、建設省営建発第65号）の別紙１に示された「○○設計共同体協定書」によるものであること。
５　一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていない者を構成員に含む設計共同体の取扱い
４⑴②の認定を受けていない者を構成員に含む設計共同体も２及び３により申請をすることができる。この場合において、設計共同体としての資格が認定されるためには、４⑴②の認定を受けていない構成員が４⑴②の認定を受けることが必要である。また、この場合において、４⑴②の認定を受けていない構成員が、当該業務に係る技術提案書の提出の時までに４⑴②の認定を受けていないときは、設計共同体としての資格がないと認定する。
６　資格審査結果の通知
「競争参加資格認定通知書」により通知する。
７　資格の有効期間
６の設計共同体としての資格の有効期間は、設計共同体としての資格の認定の日から当該業務が完了する日までとする。ただし、当該業務に係る契約の相手方以外の者にあっては、当該業務に係る契約が締結される日までとする。
８　その他
⑴　設計共同体の名称は、「品川税務署外㉖設計業務△△・××設計共同体」とする。
⑵　当該業務に係る特定手続に参加するためには、技術提案書の提出の時において、設計共同体としての資格の認定を受け、かつ、当該業務の「公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く））」（令和８年６月26日付け支出負担行為担当官　関東地方整備局長）に示すところにより技術提案書の提出者として選定されていなければならない。

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和８年６月26日
国立大学法人愛媛大学長　仁科　弘重
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　38
○第３号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　放射線部門システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　令和９年10月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　本放射線部門システムは、院内設置型医用画像管理システム（院内PACS）、放射線レポーティングシステム、放射線検査情報システム（診断RIS）、放射線治療情報システム（治療RIS）、クラウド型医用画像管理システム（クラウドPACS）等から構成されること。
②　24時間連続運転が可能であり、災害・障害に起因してシステム全体の停止を来たさないこと。リモートアクセスによる支援体制を用意すること。稼働中に随時バックアップを行うこと。
③　本院既存システムに保存されている実績データおよび管理しているマスターデータを本放射線部門システムに移行すること。
④　院内設置型医用画像管理システム（院内PACS）は、画像管理サーバ、画像読影参照端末、統合画像検査ポータル、画像再構成解析システム、画像検像システム等から構成すること。放射線読影医専用ビューワ、院内配信用ビューワ、マンモグラフィ機能、整形外科用計測機能を有すること。
⑤　放射線レポーティングシステムは、本院で発生した検査に対して読影支援端末で作成した所見レポートデータの管理・保存と所見確定結果の院内への配信を目的とし、所見管理サーバ機能と所見管理システム機能を有すること。
⑥　放射線検査情報システム（診断RIS）は、放射線診断業務を円滑に遂行することを目的とし、業務管理機能、検査予約・実績管理機能、放射線科医による検査指示機能、受付業務機能、統計管理機能、RI薬品管理機能、医療機器管理機能、マスタデータメンテナンス機能を有すること。
⑦　放射線治療情報システム（治療RIS）は、放射線検査情報システム（診断RIS）とは独立し、放射線治療部門として固有の機能を持ったシステムであり、HISオーダ情報連携機能、患者情報登録・管理機能、治療方針情報管理機能、治療プラン情報管理機能、照射予約機能、キー画像管理機能、受付機能、治療業務支援機能、治療歴表示機能、統計機能を有すること。
⑧　クラウド型医用画像管理システム（クラウドPACS）は、マルチベンダ、マルチモダリティ対応のシステムで、検査検索機能、所見入力機能、ユーザーごとにログインとパスワードによる認証機能を有すること。
２　資料及びコメントの提供方法
上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和８年８月12日17時15分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒791―0295 愛媛県東温市志津川　国立大学法人愛媛大学医学部経営管理課調達第二チーム　栗本　友哉　電話089―960―5214　E-Mail　mecho2@stu.ehime-u.ac.jp
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和８年６月26日から令和８年８月12日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和８年７月６日16時00分
⑵　開催場所　国立大学法人愛媛大学医学部会議室
５　その他
この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Radiology Department System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
①　This radiology department system shall consist of an on-premises picture archiving and communication system (On-Premises PACS), a radiology reporting system, a radiology information system (RIS), a radiation therapy information system (RTIS), a cloud-based picture archiving and communication system (Cloud PACS), and other components
②　The system must be capable of continuous 24-hour operation and must not cause a complete system shutdown due to disasters or failures. A remote support system must be in place. Backups must be performed regularly during operation.
③　Migrate the historical data stored in the hospital’s existing system and the master data managed by it.
④　The on-premises picture archiving and communication system (On-Premises PACS) shall consist of an image management server, image viewing terminals, an integrated imaging examination portal, an image reconstruction and analysis system, and an image detection system. It shall include a dedicated viewer for radiologists, a viewer for in-hospital distribution, mammography functionality, and orthopedic measurement capabilities.